

キラキラ★たまみず

令和元年 10月20日 発行 [玉水まちづくり協議会]
第63号

発行責任者：会長 小立記正
連絡先：☎・Fax (079) 506-3163

9/
16(月)

城北地区 敬老会

この日をお元気でお迎えになられました
皆様方、誠におめでとうございます



酒井丹波篠山市長のあいさつに続き、米寿をお迎えになられた方に、賞状や花が贈されました。

城北畠小学校の児童から、米寿を迎えた方々に鉢植えの花が贈られました。

[米寿をお迎えになられた方々]

郡家	かんなん	よし	ひろ	様
	河	南	義	弘
郡家	きし	もと	やす	あき
	岸	本	泰	明
鷲尾	まき	た	りょう	こ
	楨	田	良	子



今日の敬老会にご参加の皆様方、誠におめでとうございます。ふだんは、見守り活動や学校での体験学習などでお世話になっています。今までの敬老会は、堅苦しいとか疲れるとかの声がありましたので、今回は「楽しい敬老会」になるように考えてみました。席は決めずに自由に座つてもらえるように、また、イスでなくともいいようにとマットも準備いたしました。この後、楽しいアトラクションを用意していますので、最後まで楽しくお過ごしあながたければ幸いです。



城北地区自治会長会 会長 小谷 寿樹

[児童会 お祝いのことば]

敬老の日、おめでとうございます。

学校の行き帰りや地域の中など、いろいろなところで私たちを温かく見守って下さって、ありがとうございます。城北畠小学校の140人は、皆さんのおかげで一生けんめい勉強したり、元気に遊んだりしています。

9月21日には、秋季運動会を開催します。赤白共に練習の成果を発揮しますので、応援して下さい。

最後に、お元気で私たちを見守っていて下さい。そして、私たちの知らない城北地区の良さも、たくさん教えてほしいと思います。

本日は、本当におめでとうございます。 (城北畠小学校 児童会代表

しばた ゆこ
柴田 愉子)



敬老会 数々のアトラクションを楽しみました



玉水童謡唱歌の方々

幸せなら手をたたこう、野菊、
富士の山、もみじを歌われました。

最初に、玉水童謡唱歌の方々と一緒に、なつかしい歌を歌いました。手拍子をつけたり、輪唱で歌ってみたりと体育館一杯に歌声が響いていました。



大きな声で歌われる
参加者の方々。

歌を歌うと心がウキウキします。みんなで一緒に歌うと、
楽しくなってきます。元気にもなります。
大きな声を出して、一緒に歌いましょう！



住職、國家「長樂寺」の
安達瑞樹様。

続いて、長樂寺の安達瑞樹住職さんによる
楽しいお話「笑うみんなが観音さま」に、笑い
声が止まりませんでした。その一部を紹介しま
すので、楽しんで下さい。

結婚したのは、10年前。一人で住んでいたら寂しいでしょうと、近所のおばあさんが鈴虫を30匹ほどくれてでした。鈴虫のエサはと聞くと、かつおぶしやうなぎ、なすびなど教えてもらい、エサ代が高くつなあと困りました。(笑)

最初はやさしい鳴き声に聞こえていましたが、どんどん鳴き出だすと騒がしくなりました。
(笑) メスがオスを食べ、オスがいなくなるとメス同士で食べ・・・。そして、鳴き声がしなくなりました。(笑)

3番目は、玉水日本民踊サークルまどか
会の方々による舞踊を楽しみました。

演目は、「淡雪の橋と祝杯」でした。

[まどか会よりメッセージ]

本日は、おめでとうございます。
私たち「まどか会」も、皆様と同じく年を
重ねています。いつも、元気で楽しく稽古
に励んでいます。

皆様も、いつまでもお元気でお過ごし下
さい。



舞 踊
[淡雪の橋]



舞 踊
[祝杯]

さんしん
三線バンド [ユイ・マール] の方々



アトラクションの最後は、黒岡にお住まいの瀬戸洋美さんを中心とした三線バンドの演奏を楽しみました。

丹波篠山では大変珍しい三線を使ったバンド「ユイ・マール」のすばらしい演奏や歌に、大きな拍手が贈られていました。

9/
22(日)

城北畠小学校運動会

台風の影響を受けて順延されましたが、小学校の子どもたちが楽しみにしていた運動会が、プログラムを一部変更して行われました。

スローガン「心と心のバトンをつなぎ 令和の歴史にきざみこめ！」のもと、子どもたちの力一杯の演技が運動場いっぱいに展開されました。

(子どもたちの活躍の姿を写真で紹介します。
みんなの熱い思いがお届けできれば嬉しいのですが。)



運動会の華であるリレーが始まると、あちこちから大きな声援が上がりました。



なつかしい大玉ころがしです。今使っている大玉は、ゴム製でした。
昔も今も、大玉を真っすぐころがすのは難しいようです。



黄や赤、青などのきれいな飾りを両手を持って、楽しそうに表現する子どもたちに温かい拍手が贈られました。



赤組と白組に分かれての応援合戦です。どちらのチームも工夫のあとが見られました。

8/
16(金)

丹波篠山デカンショ祭り

ジュニア競演会で、玉水子供会 優勝！
本当におめでとうございます



「よーい、よーい、デッカンショー！」の元気な掛け声とともに、競演会がスタートしました。



丹波篠山の夜空を彩る
花火です。例年以上に
美しく見えました。

開催日が金曜日だったので人出は少なかったようですが、踊る子どもたちからはほとばしるような熱気を感じました。

そして、競演会では、玉水子供会が昨年に続き優勝を飾ることができ、心に残るデカンショ祭りとなりました。

8/
25(金)

防火講習会行われる 於：玉水会館



丹波篠山市の消防本部より、
にしい ひろひこ
西井 寛彦様を講師に迎え、
火災の予防やAEDの使い方
などについて講習を受けました。



[火災の予防について]

- まず、火災を起こさないこと。そのためには、火の取り扱いに気をつける。
 - ・料理の時は、ヒラヒラした服装は避ける。
 - ・野焼きでは、燃やすものを何箇所かに集め、すぐ消火できるようにバケツに水を入れて用意しておく。

[避難する時]

- 煙を吸わないように、姿勢を低くして避難する。
 - ・ハンカチなどで口をふさぎながら避難すると良い。

[消火器の使い方]

1. 下のレバーを持って持ち運ぶ。
2. 火の5~6m手前で、ピンを抜く。
3. ホースを取る。(レバーをさわらない。)
4. 火に近づきながらレバーを握って噴射する。



講習の後、実際に避難したり、消火器の使い方や煙の怖さなどを学びました。

何も起きていない状況ですので、あわてることなく訓練に参加することができましたが、いざ火災が起きたらと考えると、改めて日頃の訓練の大切さに身が引き締まりました。

お知らせ

玉水会館・事務室の備品(印刷機やプリンターなど)が更新されました。
格安でお使いいただけますので、自治会や個人等でご利用下さい。